

一中型 家庭学習のスタンダード

小・中学校・家庭が連携し、相互理解のもと
家庭学習時間の確保と充実を目指した取り組み

1年
80分

2年
90分

3年
100分

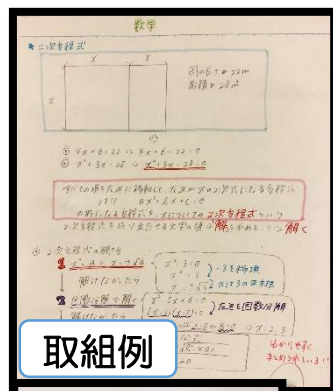
一 中 家 庭 学 習 時 間



新見第一中学生

自ら学ぶ力

まなびノートの取組み (H28年度～)



- 毎日1ページ以上自主学習に取り組む。
- 学習に向かう努力を評価する。教員からのフィードバックによる意欲の向上。

取組例

| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 10/1 | 10/15 | 10/30 | 11/15 | 11/30 | 12/15 |
| 10/31 | 11/15 | 11/30 | 12/15 | 12/31 | 1/15 |
| 1/31 | 2/15 | 2/31 | 3/15 | 3/31 | |

計画・振り返りシート

- 帰りの会で計画を立て、学習に取り組む。その日の振り返りをし、◎・○・△で自己評価する。
- ポイント**
R-PDCAサイクルで家庭学習を自分自身の力で構築していく。



ポイント

学年・学校間の接続を意識し、「家庭学習の基本は「宿題+自主学習」である」と共通認識をもつこと！

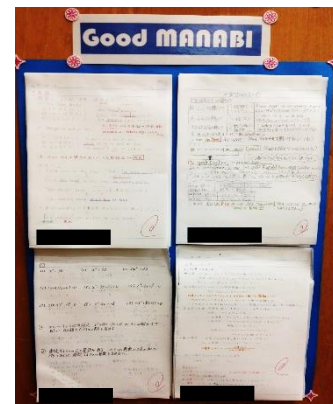
宿題による学習習慣の定着

- 国語・数学・英語の宿題を毎日出す。
- 提出物の点検を毎日行い、生徒の日々の頑張りを認め、意欲を高める。



学習に向かうための支援

- 取組みの好事例を紹介
- 生徒会主体のクラスマッチで意欲向上



← 友達の学び方を学ぶ



← 集団で学ぶ雰囲気
を高めていく

- 家庭学習の時間確保と定着のため、学校の取組みの理解と協力を家庭に求める。



ポイント

眠っている頭を勉強モードに切り替え！
落ち着いた気持ちで学びに向かおう。

読書活動の充実→落ち着いた学習環境づくり・豊かな情操の獲得
登校後、20分間の朝読書を実施。教員も同じく読書活動に取り組む。